

超音波画像診断装置一式 仕様書

構成内容

- 1 超音波画像診断装置
- 2 デジタルモノクロプリンタ
- 3 白黒プリンタ接続キット
- 4 生体信号ユニット
- 5 CW サーボユニット
- 6 バッテリーユニット
- 7 HDMI モニタ接続ユニット
- 8 DICOM ネットワーク通信機能ソフト
- 9 Detective Flow Imaging ソフト
- 10 被検者情報自動入力ソフト
- 11 Contrast Harmonic Imaging ソフト
- 12 リニアプローブ<12-2MHz/38mm>
- 13 リニアプローブ<18-5MHz/38mm>
- 14 リニアプローブ (術中用/ドロップイン) <15-3MHz/13mm>
- 15 リニアプローブ (術中用/ホッケー) <15-3MHz/25mm>
- 16 穿刺ガイドブラケット (L441 用)
- 17 穿刺ガイドブラケット (L64 用)
- 18 超音波プローブ穿刺用キット (L441 用)
- 19 超音波プローブ穿刺用キット (L64 用)
- 20 エコー装置接続連携費用一式 (Storage MWM)

「調達物品に関して以下の要求を満たすこと」

1 超音波画像診断装置

- 1-1 外形寸法 530mm±10% (W) × 742mm±10% (D) × 1170 – 1660mm (H) 以内であること
- 1-2 重要は 115k g 以下であること
- 1-3 モニタは 21.5 インチ以上の液晶モニタ (LCD) であること
- 1-4 操作パネルの高さ調整と旋回が同時に可能なモニタ画面であること
- 1-5 10.1 インチ以上のカラーTFT 液晶タッチパネルを有すること
- 1-6 4 本以上のプローブを電子的に切り替えて使用可能なこと

- 1-7 走査方式は、電子セクタ走査方式、電子リニア走査方式、電子コンベックス走査方式を有すること
- 1-8 表示モードは、Bモード法、Mモード法、パルスドプラ（PW）法、連続波ドプラ（CW）法、カラードプラ（Flow）法を有すること
- 1-9 一部の電子セクタ探触子、電子リニア探触子、電子コンベックス探触子でフォーカスは、操作パネル（タッチパネル）上でON/OFF可能なフォーカスレスで、S/N改善とフォーカス依存を低減し、全領域に均一な画像が得られること
- 1-10 一部の電子セクタ探触子、電子リニア探触子、電子コンベックス探触子で構造物の境界を明瞭化し、スペckルノイズやアーチファクトを低減する DeepInsight 機能を有すること
- 1-11 異なる2つのサンプル点のドプラ波形を同時に表示する Dual Gate Doppler 機能を有すること
- 1-12 Bモード画像とB/カラーモード画像をリアルタイムで2画面表示できる機能を有すること、また、穿刺ガイドライン表示機能も有すること
- 1-13 画像調整に関連するパラメーター（Gain、周波数等）を1プリセットあたり4パターン登録可能で、検査中にタッチパネル上で瞬時に切り替え可能な QSS 機能を有すること
- 1-14 一部の電子セクタ探触子、電子リニア探触子、電子コンベックス探触子で CW ドプラ波形を計測可能であること
- 1-15 低音圧系、中音圧、高音圧それぞれのコントラスト剤による造影エコーが可能であること
- 1-16 DICOM Strage、DICOM MWM が対応可能であること、また、バーコード等で被検者を自動で入力する機能を有すること
- 1-17 ROI 内の受信信号解析による動きの特徴量からモーションアーチファクトを除去し、信号の強さに応じて色付けして表示できること
- 1-18 手術支援ロボット「ダヴィンチ」と接続可能であること、その際のケーブルを用意すること
- 1-19 バッテリー駆動が出来ること
- 1-20 デジタルビデオ出力は、解像度 Full HD (1920 × 1080)、XGA (1024 × 768)、VGA (640 × 480) に対応していること
- 1-21 ストレージサーバーと連携でき、静止画の送信ができること、その際の LAN ケーブルを用意すること

2 電子リニア探触子

- 2-1 構成内容 12 リニアプローブに関して以下の要件を満たすこと
 - 2-1-1 周波数は、2-12MHz の帯域をカバーしていること
 - 2-1-2 視野幅は 38mm 以下であること
 - 2-1-3 穿刺ブラケットを有すること、また、超音波プローブ穿刺用キットを使用可能であること
- 2-2 構成内容 13 リニアプローブに関して以下の要件を満たすこと
 - 2-2-1 周波数は、5-18MHz の帯域をカバーしていること
 - 2-2-2 視野幅は 38mm 以下であること
 - 2-2-3 穿刺ブラケットを有すること、また、超音波プローブ穿刺用キットを使用可能であること

- 2-3 構成内容 14 リニアプローブに関して以下の要件を満たすこと
 - 2-3-1 周波数は、3-15MHz 帯域をカバーしていること
 - 2-3-2 視野幅は 13mm以下であること
 - 2-3-3 トラペゾイド、カラードプラ、造影に対応していること
 - 2-3-4 腹腔鏡下で使用されている様々な鉗子で保持することが可能であること
- 2-4 構成内容 15 リニアプローブに関して以下の要件を満たすこと
 - 2-4-1 周波数は、3-15MHz の帯域をカバーしていること
 - 2-4-2 視野幅は 25mm以下であること

3 画像記録装置および画像出力

- 3-1 白黒プリンタの印刷方式は感熱記録方式であること
- 3-2 本体パネルから印刷操作が可能であること

4 その他

- 4-1 当院の指定する期日までに納品すること
- 4-2 納入後 1 年間は、通常の使用により故障した場合に無償保証期間とすること
- 4-3 年間を通じて、非常時に連絡が取れる体制であり、障害発生等の連絡を受けてから即座に復旧対応できる体制が取れること、また、適切なフォローアップが可能であること
- 4-4 当機器が稼働するための運搬、接続、設置工事及び調整等を含むこと
- 4-5 本仕様書に記載のない事項については、双方協議の上決定するものとする